

## 世界文化遺産・無形文化遺産部会における審議状況と今後の主な課題

### 1. これまでの審議状況

#### ○ 世界文化遺産特別委員会の調査審議について

世界文化遺産・無形文化遺産部会のもとに世界文化遺産特別委員会を設置し、我が国における世界文化遺産に関し、「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産推薦書をユネスコへ提出すること、「平泉－仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群－（拡張）」を世界遺産暫定一覧表へ記載すること等について調査審議を行った。これらは、部会における調査審議を経て決定した。

#### ○ 無形文化遺産特別委員会の調査審議について

世界文化遺産・無形文化遺産部会のもとに無形文化遺産特別委員会を設置し、「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表（代表一覧表）」の2013年サイクルの審査案件等について調査審議を行った。このうち、2013年サイクルの審査案件については、特別委員会での調査審議を経て、部会において、「和食；日本人の伝統的な食文化」を我が国の最優先審査案件として提案することを決定した。

なお、平成21年8月に提案された「<sup>なち</sup>那智の<sup>でんがく</sup>田楽」については、平成24年12月6日に代表一覧表への記載が決定した。

### 2. 今後の課題

○ 引き続き、世界文化遺産条約及び無形文化遺産保護条約の実施に関する事項について調査審議を行う予定。